

# 4人展

2013.11.16(土)・17(日) 10:00-19:00

＊姉小路町家に集う＊

【まちなかを歩く日2013】関連企画

あねやこうじまちや つど

## 姉小路町家に集う♪

# 4人展

2013.11.16(土)・17(日)  
open:10:00-19:00

京都市内の東西を走る、姉小路通り（あねやこうじどおり）。その通り沿いにある、趣ある京町家・姉小路画廊。ここに、とある家族4人が集まって、2日だけの展覧会を作ります。各々バラバラな個性の作品達が出会い、それらが互いに響きあい、不思議な楽しい空間が生まれないか？そんな期待もこめた展覧会です。

### | 木村 久彌 | 絵画・陶芸・木工

75歳。大阪芸術短期大学油絵科、立命館大学国文科卒。彫塑家の父と口ウケツ染め作家の母を持ち、若いころから塑像作りや图案制作などを手伝う。自身は油彩をはじめ、皮を焼き描いた絵画や、錆物や陶器、木などを用いたオブジェなど、様々なものを制作。人物をモチーフとした作品が多く、人間味あふれる作風を特徴としている。



### | LIGHT CUBE／林 映奈,木村 順也 | テキスタイルデザイン

多摩美術大学のグラフィックデザイン科卒業の“林 映奈”とテキスタイルデザイン科卒業の“木村 順也”が2001年に設立。国内外の壁紙、テキスタイル企業を中心にコンサルティング、企画、デザイン制作をおこなう。2011年、うれしい驚きを世界中のひとびとに”をコンセプトに、オリジナルブランド “LIGHT CUBE TEXTILE”を発表。<http://www.light-c.com>



### | 木村 敦子 | イラスト・宣伝美術

甲南大学生物学科、岐阜県立国際情報科学芸術アカデミー(IAMAS)情報デザイン科卒。イラストや宣伝美術、ダンス、パフォーマンス等の舞台作品を制作。ここ数年は美術作家・高嶋格の作品に舞台出演や宣伝美術、イラストなどで参加。



### 特別出品 | 阿部 由布子 | メディアアート(パネル展示) / 秋田公立美術大学美術学部美術学科助教

### | 木村 敏 | 彫刻 / 木村久彌の亡父。享年97歳。彫塑家。

### 関連企画

同会場では、  
中京もえぎ幼稚園の子供たちが  
作ったミニ行灯も展示されています！



会場前の姉小路通りには、  
らくがきのできる、長い  
真っ白なキャンパスが出現！



姉小路画廊（谷口家）……明治29年、今から120年程昔に姉小路通りに建てられた京町家。当時は砂糖卸商を生業としておられたそう。往時をしのぶ7枚の表戸が特徴的。夏季は格子枠だけのすこぶる風通しのいい表戸に入替える。「人がぎょうさんお出で下さる家はお多福」という亡父の遺志で我が家を時々開放し、町内のコミュニティーの場として、地蔵盆、イベント展示等々、気軽に使ってもらっている。特に「地蔵盆」と「姉小路行灯会」は沢山の方々が集まる場となっている。



### 姉小路画廊

〒604-8102

京都市中京区姉小路通

柳馬場東入ル(北側)ガス灯前

### 【交通案内】

地下鉄烏丸線／烏丸御池駅、

地下鉄東西線／京都市役所前駅

より徒歩8分

※画廊に駐車場はございません。

お車でお越しの際は、

近隣の駐車場をご利用下さい。

